

京都大学研究データマップ

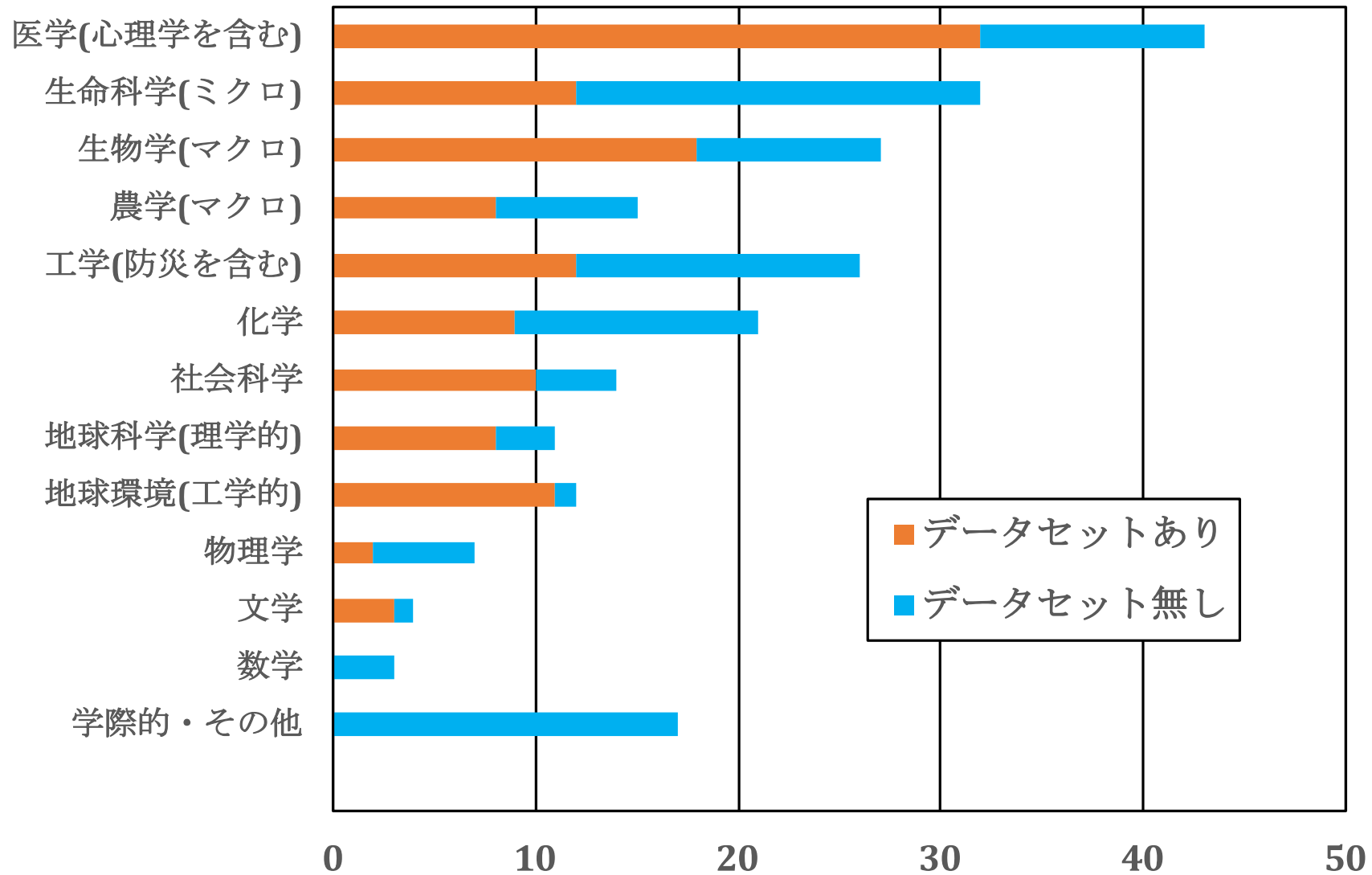
(2019.02.28 初版)

目標

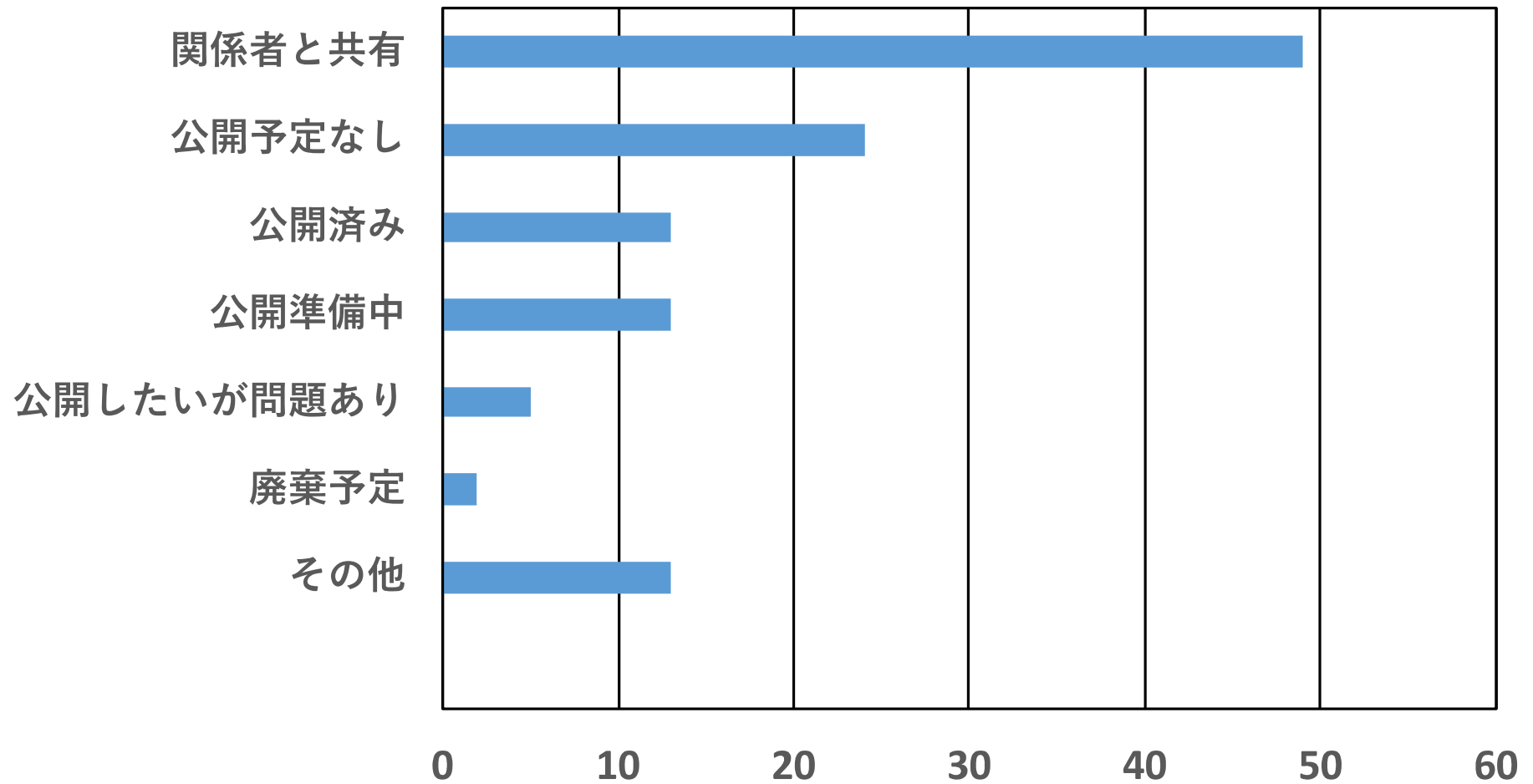
1. 学内に存在するデータを俯瞰
2. 公開データの所在・リンク
3. 条件付き公開データ・非公開データの所在
4. データセットの分類と相関図 (未作成)
5. 検索システム(未作成)

基礎情報：2018年12月末発送のアンケート調査

分野別回答数



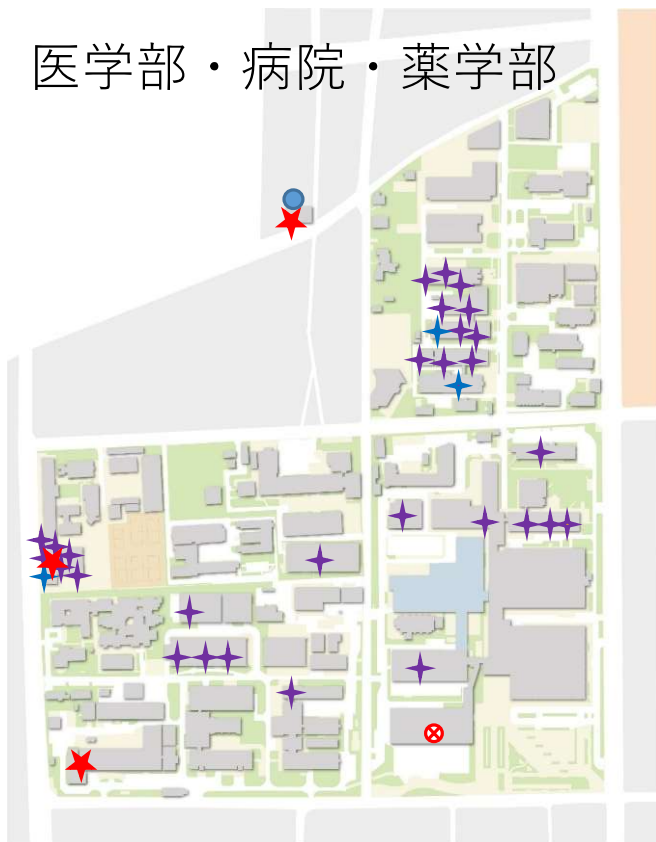
データの公開/非公開



桂キャンパス

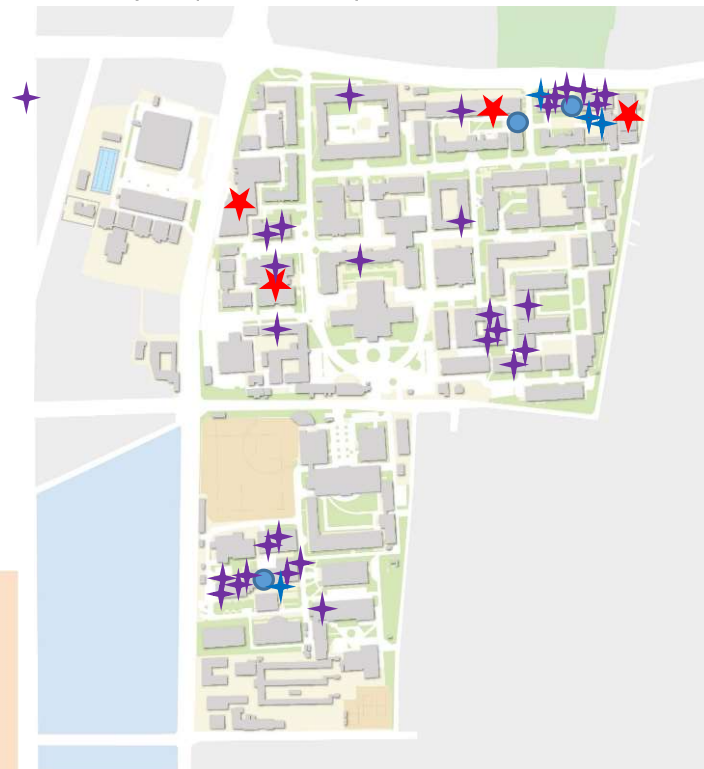


医学部・病院・薬学部



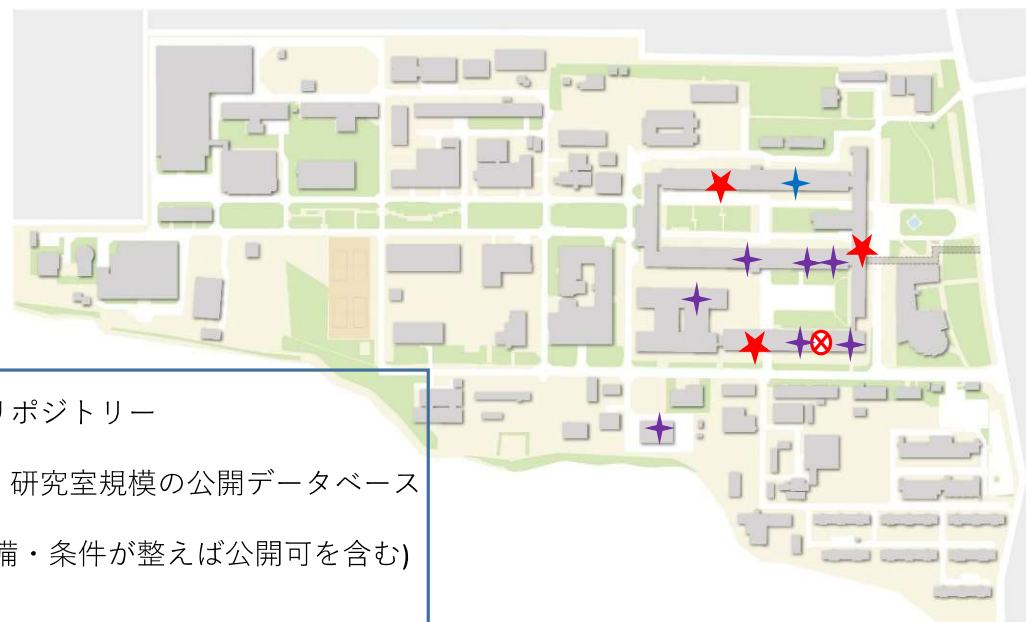
吉田キャンパス

本部・西部・吉田南



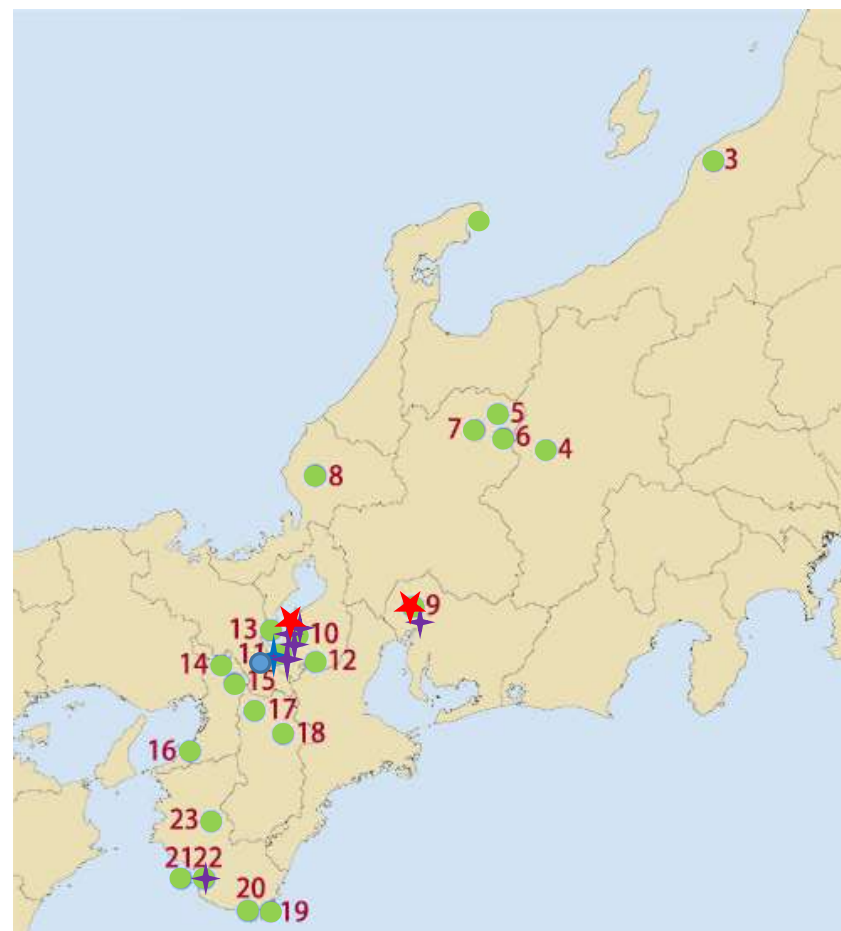
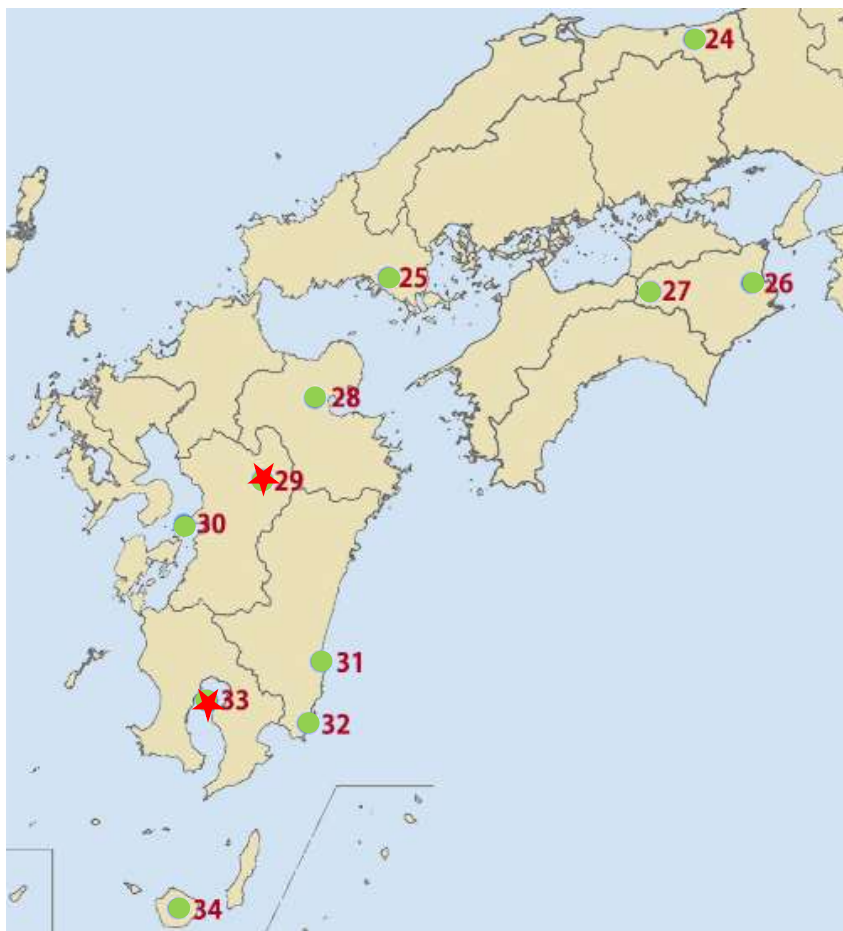
北部

宇治キャンパス



回答者の所属を示す。
研究者の居る建物は
正確ではないので注意。

- ★ 組織・部門の公開リポジトリ
- 特定プロジェクト・研究室規模の公開データベース
- ✦ 非公開データ (準備・条件が整えば公開可を含む)
- ⊗ 公開不可データ



公開済みデータベース (研究室・プロジェクトレベル)

回答ID	URL	
80	https://www.ddbj.nig.ac.jp/services.html	(国立遺伝研DDBJ) 生物 (ミクロ)
304	https://corpus.kanji.zinbun.kyoto-u.ac.jp/gitlab/Kanbun/ud-kanbun/	文学
311	http://dmm.pri.kyoto-u.ac.jp/dmm/WebGallery/index.html	生物 (マクロ)
326	http://www.flae.h.kyoto-u.ac.jp	言語・教育
716	http://mms.ltm.kyoto-u.ac.jp/database/file-link.html	物性
796	https://data.mendeley.com/datasets/42snjh2rs6/2	化学 (PDF文献)
798	http://h3news1.kais.kyoto-u.ac.jp/bws/	木質科学文献
807	http://rcfcd.dpri.kyoto-u.ac.jp/frs/shirahama/data_usage_app.html	気象
未回答	https://www.dagik.net/	地球・宇宙科学教育
未回答	http://ghost.zool.kyoto-u.ac.jp/cgi-bin/gb2/gbrowse/kh/	生物 (ミクロ)

(おそらく、もっと多く存在?)

公開データベース (機関リポジトリ)

附属図書館 <https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/>
京都大学貴重資料デジタルアーカイブ <https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp/>
総合博物館 <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/collection/>
京都大学研究資源アーカイブ <https://peek.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/app/>
大学文書館 <https://kensaku.kua1.archives.kyoto-u.ac.jp/shozou/>
防災研究所 <http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/database/>
化学研究所 <https://www.genome.jp/kegg/kegg2.html>
生存圏研究所 <http://database.rish.kyoto-u.ac.jp/> (WDS 正規メンバー)
東南アジア地域研究研究所 <https://kyoto.cseas.kyoto-u.ac.jp/collections/>
(旧地域研究統合情報センター) <http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/database/>
人文科学研究所 <http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/kyodoriyoh/database.htm>
霊長類研究所 <http://shigen.nig.ac.jp/pgdb/index.html>
生態学研究センター <http://www.ecology.kyoto-u.ac.jp/database.html>
フィールド科学教育研究センター <http://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/blog/topics/data>
京都大学教育研究活動DB <http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/kyouindb/>
理学研究科附属天文台 <https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/observation/data/>
理学研究科附属地球熱学研究施設 <http://www.aso.vgs.kyoto-u.ac.jp/camera/index.html>
理学研究科附属地磁気世界資料解析センター
<http://wdc.kugi.kyoto-u.ac.jp/wdc/Sec3-j.html> (WDS 正規メンバー)

まとめ

1. 医学・生物・農学関係は回答率が高い。ただし、公開DBはわずか。研究グループ内での共有が多い。公開はできないが、共同は必要な分野(?)
2. 地球科学・地球環境関係も回答率が比較的高い。公開データベースは機関リポジトリが主。データを公開・交換しないと研究が困難な分野(?)
3. 社会科学、特に地域関係は回答率が比較的高い。ただし、公開データベースは機関リポジトリのみ。
4. 工学関係および物理学は回答率が低い。実験データは系統的なデータセットとしてまとまりにくい? 再利用が困難/無意味? (← ヒアリング)
5. 研究所・付属施設は公開DBを持つところが多い。共同利用施設としての役割ゆえ?

要検討事項

1. グループ内での共有に適したシステム
2. データベース化と公開の補助
3. 室内実験データの記録と保存方法・教育
4. データ内容の情報(メタデータ)自体を秘密にしたい研究も存在
(熾烈な競争の分野 ← ヒアリング)
5. 論文に使用したデータの公開補助システム
6. 共同研究を促進するためのデータの(条件付き)公開方法
7. 大学の資産・外部からの評価対象としてのデータ
8. 研究所・付属施設の公開リポジトリのWDS加入促進

第2段 アンケート？

[illegible]